

# 体力について考える

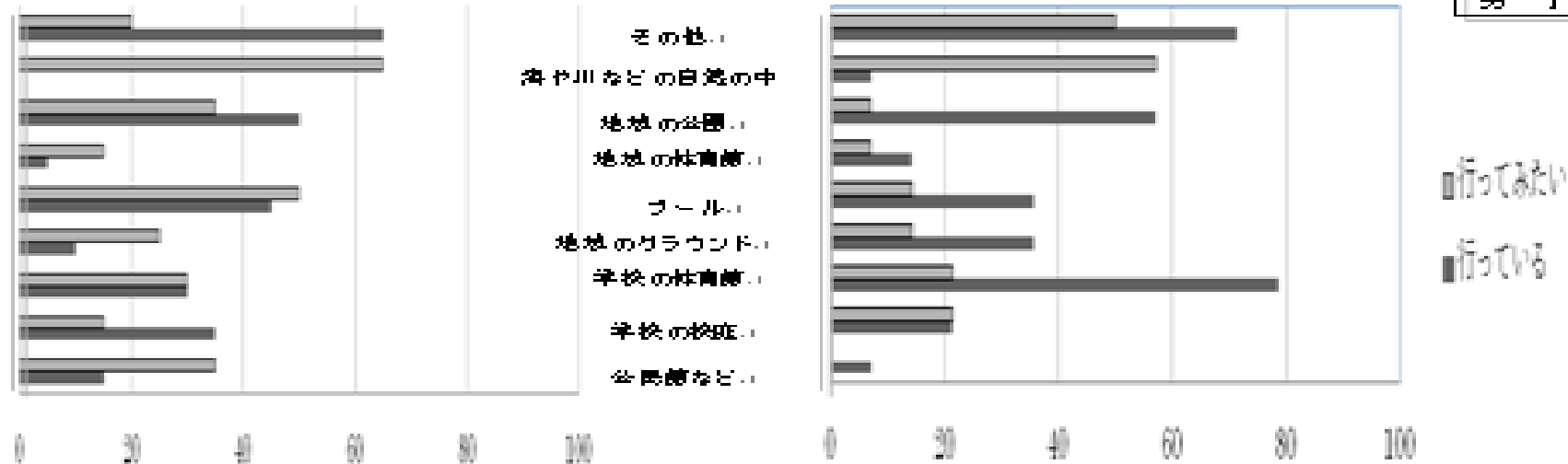
その3



女子

放課後や休日に運動を行っている場所、行ってみたい場所 (5年生複数回答)

男子



平成26年度の本校の体力について考えるシリーズ3回目です。児童の運動時間は平日よりも休日において差が広がると考えられます。体力の向上のためには学校の授業改善はもちろんですが、休日の運動を促進することも大切です。商業地区、いわゆる街なかに住む本校児童はどんなところで運動しているのでしょうか。全国調査の対象である5年生の質問紙調査によると、男子で運動を行っている場所は学校の体育館が最も多く78.6%で、ついで地域の公園57.1%です。女子では、地域の公園が最も多く50%、ついでプール45%でした。本校は土曜日の体育館開放の利用者が多く、少年団活動も含めて学校が休日でも子どもたちの大切な運動場所となっていることを感じました。長期休業中にはとちまちまプラザや公園、学校の100ランドで遊ぶ姿を見かけます。啓西小のプールに学校からでるバスを利用して行く子も多いです。..

また、運動を行ってみたい場所は男子では自然の中が57.1%で最も多く、ついで学校の校庭・体育館がともに21.4%でした。また、女子は行ってみたい場所の1位がプールで50%、2位は公民館・公園でともに35%でした。子どもたちの希望をすぐにはかなえることは難しいのですが、休日は普段とは違うスポーツに普段より長い時間取り組めるチャンスでもあります。地域ぐるみで子どもたちの体力について考え、地域に合った場所・方法で「運動したい」気持ちを育てていかなければと思います。..